

人も自然も未来につながるまち、福津。

福津市議会要覧

令和7年度版



福津市議会事務局 TEL0940-43-8144

Fax0940-42-2180

URL <http://www.city.fukutsu.lg.jp/>

E-mail gikai@city.fukutsu.lg.jp

R7.4.1調製



《目 次》

福津市の概要

1. 位置と地勢	2
2. 福津市の名称	3
3. 事務所の位置	3
4. 面積及び人口と世帯数	3
5. 産業別就業人口	4
6. 行政組織	5
7. 職 員 数	5
8. 財 政	6

福津市議会の概要

9. 議員数	8
10. 議員名簿	8
11. 常任委員会	9
12. 議会運営委員会	9
13. 特別委員会	9
14. 党派・会派別人数	10
15. 年齢別議員数	10
16. 当選回数	10
17. 議員及び市長等の報酬	10
18. 政務活動費	11
19. 議員旅費等	11
20. 総括質疑	11
21. 一般質問	11
22. 委員会行政視察先一覧	12
23. 視察受入れ一覧	12
24. 議会放送	14

福津市の概要

1. 位置と地勢

本市は、平成17年1月24日、旧福間町と旧津屋崎町が合併し、「福津市（ふくつし）」として誕生しました。

福岡県の北部、福岡市と北九州市の近隣に位置し、北東側は宗像市、南東側は宮若市、南側は古賀市に隣接しており、西側は玄界灘に面しています。

市の東部に山、西部を海に囲まれ、特に海岸一帯と宮地嶽神社背後の山林は昭和31年に玄海国立公園に指定され、風光明媚な自然景観を形成しています。

一方、交通網は東西にJR鹿児島本線、国道3号が延び、海岸線と並行して国道495号が走っています。さらに、近くには九州自動車道若宮インター、古賀インターもあり広域的な交通利便性にも富んでいます。



福津市は宮地嶽神社や津屋崎・福間海岸などを中心とした観光レクリエーションの場として、また、福岡・北九州両政令市への通勤・通学の利便性を背景とした住宅地域として、さらには、新鮮な食料品の生産供給地域としての広域的な役割をもっています。

気候は、対馬海流の影響を受け、冬でも比較的温暖で、野菜の促成栽培など施設園芸農業も盛んです。年間降水量はおよそ1,500ミリ前後となっています。

◆世界文化遺産



福津市近辺は、太古より海を介して人や文物の往来が頻繁に行われていました。海岸に面する丘に立地する弥生時代の今川遺跡から出土した朝鮮半島系の住居と遺物がその事を裏づけています。

古墳時代には、この海を活動の場として朝鮮半島などとの交流によって勢力を拡大させた宗像氏が市の北側の勝浦から南の手光まで南北8km、東西2kmの範囲に総数60基からなる津屋崎古墳群を造りました。この内の新原・奴山古墳群が平成29年7月9日に宗像市の沖ノ島および宗像大社などと一緒に「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」として、世界文化遺産に登録されました。

2. 福津市の名称

福津市という名称には、幸福や多くの人が集まる津（港、場所）という意味が込められています。市の名称を決めるにあたり、全国に公募したところ、3,064通の応募がありました。合併協議会において慎重に協議し、最終選考で残った「福津市」と「北筑前市」について決選投票を実施した結果、過半数の票を獲得した「福津市」に決定しました。

3. 事務所の位置

事務所の位置は、福津市中央1丁目1番1号です。

平成17年1月24日の福間町と津屋崎町の合併後、福津市役所福間庁舎（旧福間町役場）、福津市役所津屋崎庁舎（旧津屋崎町役場）の両方に住民関係の窓口を置き、全体の組織をそれぞれの庁舎に振り分けて配置していましたが、平成28年度に庁舎を統合しました。

4. 面積及び人口と世帯数

（令和7年3月末現在）

総面積	人 口			世帯数
	男	女	計	
52.76 k m ²	32,773人	36,427人	69,200人	30,661世帯

■ 年齢別人口

福津市人口ピラミッド（R6.3月末現在）

	男	年齢	女	
*	6	100以上	53	**
**	74	95~99	292	*****
*****	279	90~94	797	*****
*****	690	85~89	1,170	*****
*****	1,293	80~84	1,756	*****
*****	1,854	75~79	2,206	*****
*****	2,123	70~74	2,523	*****
*****	1,800	65~69	2,096	*****
*****	1,617	60~64	1,820	*****
*****	1,653	55~59	1,874	*****
*****	2,179	50~54	2,272	*****
*****	2,422	45~49	2,427	*****
*****	2,571	40~44	2,626	*****
*****	2,354	35~39	2,492	*****
*****	1,675	30~34	1,892	*****
*****	1,303	25~29	1,452	*****
*****	1,176	20~24	1,328	*****
*****	1,533	15~19	1,477	*****
*****	2,037	10~14	1,938	*****
*****	2,152	5~9	2,067	*****
*****	1,761	0~4	1,639	*****
	32,552	合計	36,197	

■ 国勢調査人口

年 次	人 口
昭和45年	31,023人
昭和50年	36,192人
昭和55年	42,131人
昭和60年	47,504人
平成2年	49,573人
平成7年	54,144人
平成12年	55,778人
平成17年	55,677人
平成22年	55,431人
平成27年	58,808人
令和2年	67,033人

5. 産業別就業人口

(令和2年国勢調査)

区 分		就業人口(人)	構成比(%)
第1次産業	農 林 業	6 1 8	2. 3
	漁 業	4 3	0. 2
	計	6 6 1	2. 4
第2次産業	鉱 業	2	0. 0
	建 設 業	1, 5 5 7	5. 7
	製 造 業	3, 4 7 4	12. 7
	計	5, 0 3 3	18. 4
第3次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	1 2 3	0. 5
	情 報 通 信 業	7 4 1	2. 7
	運輸業・郵便業	1, 6 0 2	5. 8
	卸売・小売業	4, 4 7 6	16. 3
	金融・保険業	5 8 2	2. 1
	不 動 産 業	4 8 3	1. 8
	飲食店・宿泊業	1, 3 5 0	4. 9
	医 療、福 祉	4, 4 2 3	16. 1
	教育、学習支援事業	1, 6 4 2	6. 0
	サ ー ビ ス 業	3, 7 7 3	13. 8
	公 務	1, 5 4 4	5. 6
	計	20, 7 3 9	75. 7
分 類 不 能		9 6 2	3. 5
合 計		27, 395	100

6. 行政組織

(令和7年4月1日現在)

【部 局】	10	【課(室・局)】	35	【 係 】	73
【保育所】	1	【幼稚園】	1		
【小学校】	7	【中学校】	3		

7. 職 員 数

【会計別職員数】

(令和7年4月1日現在)

区 分		職 員 数
普 通 会 計		310人
公営企業会計		9人
その他特別会計		16人
上記の 職種内訳	一般行政職	328人
	技能労務職	1人
	企 業 職	0人
	教 育 職	6人

【部局計別職員数】

区 分	条 例 定 数	現 員
市 長 部 局	283人	267人
教 育 委 員 会 部 局	50人	47人
農 業 委 員 会 部 局	3人	2人
監 査 委 員 部 局	2人	3人
議 会 部 局	6人	5人
教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員	13人	11人
計	357人	335人

8. 財 政

○会計別予算・決算

(千円)

区 分		令和 7 年度予算	令和 5 年度 決 算	
			歳 入	歳 出
一 般 会 計		29,554,279	29,978,351	29,346,179
歳 入 内 訳	市 税	7,620,207	7,299,148	
	地方交付税	6,135,000	6,106,249	
	国県支出金	9,320,038	8,356,120	
	市 債	1,764,300	2,178,705	
	そ の 他	4,714,734	6,038,129	
国 保 特 別 会 計		6,322,030	6,669,125	6,598,699
後期高齢者特別会計		1,426,333	1,224,885	1,191,705
介護保険特別会計		5,647,008	5,388,905	5,295,786
下 水 道 企業会計	収益（入）	2,112,959	2,257,403	
	収益（出）	1,986,031		1,881,585
	資本（入）	565,898	373,590	
	資本（出）	1,342,056		1,104,826
合 計 ※		46,277,737	45,892,259	45,418,780

※ 令和 7 年度予算の合計には、下水道企業会計の収益的収入及び資本的収入は含まない。

○一般会計歳出（款別）

（千円）

款	令和7年度予算	令和5年度決算
議 会 費	218,007	213,415
総 務 費	3,333,892	3,495,935
民 生 費	13,700,663	12,308,789
衛 生 費	2,381,312	2,377,672
労 働 費	3	0
農林水産業費	257,400	360,703
商 工 費	179,205	253,720
土 木 費	1,299,518	1,975,837
消 防 費	891,931	843,522
教 育 費	5,329,641	5,501,019
災害復旧費	5,617	21,283
公 債 費	1,921,549	1,994,284
諸 支 出 金	2	0
予 備 費	35,539	0
歳 出 合 計	29,554,279	29,346,179

○指数等（普通会計）

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経 常 収 支 比 率(%)	87.1	89.2	89.8
財 政 力 指 数	0.578	0.567	0.550
実 質 収 支 比 率(%)	3.5	5.6	3.7
実 質 公 債 費 比 率(%)	5.7	5.7	5.8
積立金現在高(千円)	10,394,541	10,375,496	10,024,380
地方債現在高(千円)	18,831,510	18,004,576	18,257,766

福津市議会の概要

9. 議員数

(令和7年4月1日現在)

条例定数	現行議員数	
	現在数	欠員数
18人	17人	1人

10. 議員名簿

(令和7年4月1日現在)

議 長	たかやま けんじ 高山 賢二	副議長	なかむら きよたか 中村 清隆
-----	-------------------	-----	--------------------

議席番号	氏 名	当選回数	常任委員会	会 派
1	大山 隆之	1	市民福祉	新政会
2	中村 恵輔	1	総務文教	無会派
3	山本 祐平	1	市民福祉	無会派
4	岩下 豊	1	総務文教	日本共産党
5	井手口 忠信	1	建設環境	公明党
6	倉元 敏徳	1	建設環境	福津誠和会
7	佐伯 美保	1	総務文教	みんなの声によるみんなの会
8				
9	秦 浩	2	市民福祉	福津誠和会
10	石田 まなみ	2	総務文教	ミモザの会
11	中村 晶代	2	市民福祉	公明党
12	尾島 武弘	2	総務文教	新政会
13	豆田 優子	3	建設環境	ミモザの会
14	戸田 進一	4	市民福祉	日本共産党
15	榎本 博	4	建設環境	みんなの声によるみんなの会
16	米山 信	6	建設環境	新政会
17	中村 清隆	3	総務文教	無会派
18	高山 賢二	2		福津誠和会

11. 常任委員会

(任期2年：現体制 令和5年2月1日～)

名 称	定 数	所 管 事 項
総務文教委員会	6人	総務部、経営企画部、教育部、会計課、監査事務局及び他の委員会の所管に属さない事項
市民福祉委員会	6人	市民生活部、健康福祉部、こども家庭部
建設環境委員会	6人	都市整備部、市民共働部、経済産業部、農業委員会事務局

12. 議会運営委員会

(任期2年：現体制 令和7年2月3日～)

定 数	6人	構 成	各会派
会派選出の委員数	・3人以上の会派・・・3人に1人の割合 ・定数に満たないときは、2人会派から選出		

13. 特別委員会

○議会広報調査特別委員会

定 数	6人	設置期間	令和7年2月3日～令和9年1月23日
構 成	各常任委員会から2人		
目 的	①議会だよりの編集・発行について ②編集方法に係る総合的な調査・研究について		
発行日	6/1、9/1、 12/1、2/1	配 布	全世帯(29,100部)
編集体制	委員(議員)と事務局 ※編集、記事調製、校正等委員が主に行う		

○予算審査特別委員会・決算審査特別委員会

委員数	18人(全員)	設置時期	議案(予算・決算)付託時
-----	---------	------	--------------

14. 党派・会派別人数

(令和7年4月1日現在)

党派 会派	ミモザ の会	公明党	日本 共産党	新政会	福津 誠和会	ふくつ 未来	みんなの声 による みんなの会	無会派	計
公明党		2人							2人
日本 共産党			2人						2人
社会 民主党	1人								1人
ふくおか市民政 治ネットワーク	1人								1人
日本維新の会				1人					1人
無所属				2人	3人		2人	3人	10人
計	2人	2人	2人	3人	3人		2人	3人	17人

15. 年齢別議員数

(令和7年4月1日現在)

30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	計
2人	1人	4人	5人	5人	17人

最年少35歳、最年長78歳、平均年齢59.5歳

16. 当選回数

(令和7年4月1日現在)

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回
人数	7人	5人	2人	2人	—	1人

※合併前を含む

17. 議員及び市長等の報酬

(令和7年4月1日現在)

区分	報酬月額	市長対比	期末手当	市長等の給料月額	
議長	464,000円	54.6%	100分の172.5 加算率 20%	市長	850,000円
副議長	414,000円	48.7%		副市長	701,000円
委員長	397,000円	46.7%		教育長	641,000円
議員	388,000円	45.6%			

18. 政務活動費

(平成25年3月1日～)

交 付 額	月額20,000円／人	注) 会派所属議員・議員個人に交付 収支報告書(領収書の添付)を義務付
-------	-------------	--

※平成27年度分から収支報告書を市ホームページで公開

19. 議員旅費等

航空賃	鉄道賃	船 賃	車 賃	日 当	宿泊費	費用弁償
実 費	実 費	実 費	実 費	2,000円	19,000円	2,000円

(日当は、県内1,000円で、市内、宗像市、古賀市及び宮若市への旅行に対する日当は支給しない。)

20. 総括質疑

内 容	市長の所信表明及び新年度の予算編成方針(3月定例会)
質 疑 者	各会派から1人(会派に属さない議員も可能) ※ 総括質疑をした者は、個人の一般質問はできない。
時 間	会派所属議員1人当たり15分で45分を上限 ※ 会派に属さない議員も同様 質疑回数は1項目につき3回まで
発 言 順	通告制とし会派所属議員の多い順 同数の場合は通告順

21. 一般質問

通 告	締切りは、議会運営委員会(開会7日前)の平日3日前の正午まで ※ 3月定例会の通告は会期中とし、総括質疑と同時
発 言 順	通告順(緊急やむをえない場合は、議長が会議に諮って変更)
方 式	一問一答方式 第1回の質問は演壇で全ての質問を行い、2回目以降は、原則として 質問席で質問事項毎に一問一答方式。市長の答弁は自席 ※質問回数の制限はない。
時 間	答弁を含めず30分以内

22. 委員会行政視察先一覧

令和3年度

・新型コロナウイルス感染症の影響により自粛

令和4年度

・新型コロナウイルス感染症の影響により自粛

令和5年度

委員会名	月 日	視 察 先	視 察 内 容
市民福祉委員会	10月26日 10月27日	大阪府箕面市 京都府木津川市	就学前施設と小学校の連携について 書かない窓口について
建設環境委員会	8月3日 8月4日	宮崎県都城市 宮崎県日南市	持続可能な農業の取り組みについて 油津商店街と飫肥城下町における地域活性化の取り組みについて
議会広報調査特別委員会	1月22日 1月23日	東京都あきる野市 埼玉県寄居町	議会だよりの編集・発行について (リニューアルの経緯と特集について) (編集方針と特集について)
議会基本条例制定検討特別委員会	10月11日	福岡県古賀市	議会基本条例について

令和6年度

委員会名	月 日	視 察 先	視 察 内 容
議会広報調査特別委員会	7月17日 7月18日	広島県呉市 滋賀県大津市	議会だよりの編集・発行について
市民福祉委員会	10月9日 10月10日	広島県三原市 広島県尾道市	子どもの居場所づくりについて
総務文教委員会	10月22日 10月23日	茨城県つくば市 千葉県流山市	秀峰筑波義務教育学校のスクールバス運用について 人口増加に伴う小・中学校の新設などについて
建設環境委員会	10月29日 10月30日	埼玉県三郷市 埼玉県鴻巣市	インクルーシブ公園事業について コミュニティバス、デマンド交通について

23. 視察受入れ一覧

令和3年度

・新型コロナウイルス感染症の影響により受入れ中止

令和4年度

・新型コロナウイルス感染症の影響により受入れ中止

令和5年度

No.	月 日	来庁自治体	人数	委員会名等	視 察 内 容
1	4 月 19 日	福岡県みやま市	9	タブレット導入特別委員会	議会タブレット活用した議会運営についてについて
2	5 月 10 日	和歌山県紀の川市	8	総務文教委員会	コミュニティ・スクールについて
3	5 月 18 日	富山県上市町	13	町議会	コミュニティ・スクールについて
4	5 月 30 日	長崎県南島原市	8	議会広報編集特別委員会	議会だよりの編集方法及び発行状況について
No.	月 日	来庁自治体	人数	委員会名等	視 察 内 容
5	7 月 4 日	愛知県常滑市	6	総務委員会	SDGs未来都市について
6	7 月 13 日	栃木県小山市	7	会派	新原・奴山古墳群と近隣自治体との協議会について
7	10 月 26 日	佐賀県小城市	7	議会広報編集特別委員会	議会だよりの編集方法及び発行状況について
8	1 月 17 日	愛知県清州市	10	会派	SDGs未来都市の取り組みについて
9	1 月 30 日	福岡県太宰府市	8	議会広報特別委員会	議会広報の編集について

令和6年度

No.	月 日	来庁自治体	人数	委員会名等	視 察 内 容
1	4 月 16 日	宮城県登米市	12	総務企画委員会	空家対策について
2	7 月 9 日	埼玉県鴻巣市	3	こうのす未来と維新会派	SDGs未来都市計画の取り組みについて
3	7 月 10 日	福井県大野市	4	大野市民の会	SDGs未来都市について
4	8 月 1 日	群馬県藤岡市	7	教務厚生常任委員会	コミュニティ・スクールについて
5	8 月 9 日	福岡県筑後市	7	議会だより編集特別委員会	議会だよりリニューアルについて
6	10 月 25 日	大阪府島本町	7	総務建設水道常任委員会	上西郷川のグリーンインフラの取り組みについて
7	10 月 28 日	宮城県大崎市	9	産業常任委員会	地域DMO(ひかりのみちDMO 福津)について
8	1 月 14 日	鹿児島県曾於市	6	議会広報等調査特別委員会	議会だよりの編集について
9	1 月 16 日	宮城県角田市	10	教育厚生建設常任委員会	子育てアプリ「こどもの国」の取組について

24. 議会放送

方 法	ＴＶモニター、インターネット
場 所	事務局、庁舎１階ロビー、特別委員会室、副市長室
インターネットによる放送	【本会議】 平成２７年３月定例会から中継開始 【委員会】 令和５年６月定例会から中継開始 ※ 令和５年３月定例会においてテスト中継実施 ※ 当面は予算審査特別委員会、決算審査特別委員会のみを対象 録画配信は、原則、開催日の翌日から３日以内に開始

